

社会資本総合整備計画(市街地整備)

いわみざわしちゅうしんしがいち い わ み ざ わ し ちゅう しん し が い ち かつせい か っ せ い か
岩見沢市中心市街地の活性化

ほっかいどういわみざわし
北海道岩見沢市

平成27年3月

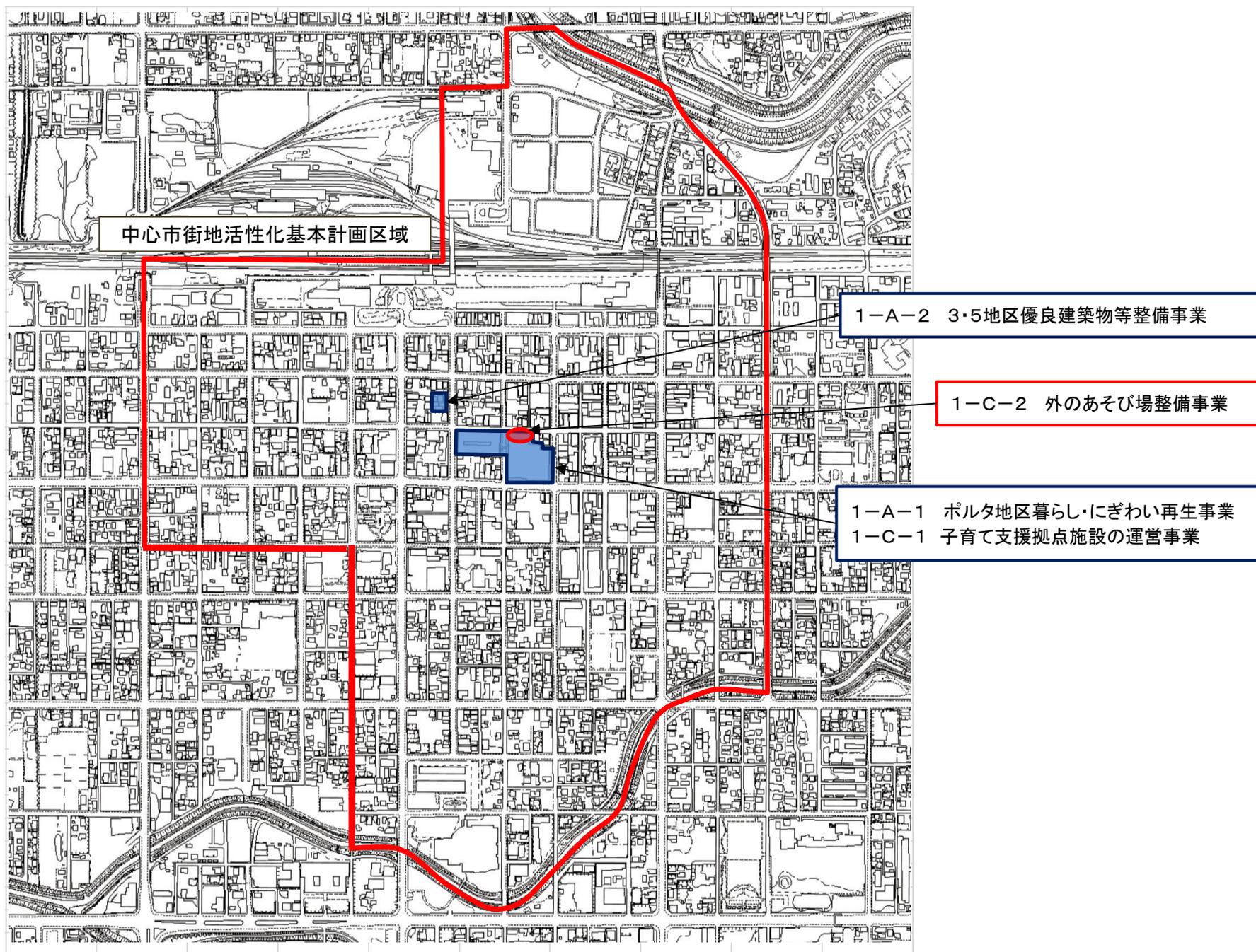
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 27 年 3 月 23 日

計画の名称	1 岩見沢市中心市街地の活性化																											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	北海道、岩見沢市																					
計画の目標	<p>岩見沢市の中心市街地は、商店数や事業所数の減少、空き店舗や空き地、空き家の増加が見られ、人口も横ばい傾向にある。平成19年11月に中心市街地活性化協議会が設立され、行政と民間事業者等が一体となった取り組みを進めてきている。さらなる活性化に向け、空きビルに市民ニーズに対応した都市機能を導入して、中心市街地の核となる施設の魅力向上による“ふれあいと交流のある賑わいづくり”に取り組むとともに、民間共同住宅の建設支援等により“住みたいと思う暮らし環境づくり”に取り組み、快適で魅力ある中心市街地の再生を目指す。</p>																											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 第1ポルタビルの入込み客数（平日・休日の平均）を3,765人(H26)から3,960人(H31)に増加 中心市街地における歩行者・自転車通行者数（平日・休日の平均）を4,281人/日（H26）から4,440人/日（H31）に増加 																											
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H26当初)</th> <th>中間目標値 (H29末)</th> <th>最終目標値 (H31末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1ポルタビルの入込み客数を、平日と休日1日ずつを調査（10時間）し、平均値を算出する。</td> <td>3,765人</td> <td>3,940人</td> <td>3,960人</td> </tr> <tr> <td>口の字回廊4地点（駅前通り、4条通り、栄通り、1条通り）における歩行者・自転車通行者数を平日と休日のそれぞれ複数日測定し（12時間）、平均値を算出する。</td> <td>4,281人/日</td> <td>4,440人/日</td> <td>4,440人/日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	第1ポルタビルの入込み客数を、平日と休日1日ずつを調査（10時間）し、平均値を算出する。	3,765人	3,940人	3,960人	口の字回廊4地点（駅前通り、4条通り、栄通り、1条通り）における歩行者・自転車通行者数を平日と休日のそれぞれ複数日測定し（12時間）、平均値を算出する。	4,281人/日	4,440人/日	4,440人/日	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																								
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)																									
	第1ポルタビルの入込み客数を、平日と休日1日ずつを調査（10時間）し、平均値を算出する。	3,765人	3,940人		3,960人																							
口の字回廊4地点（駅前通り、4条通り、栄通り、1条通り）における歩行者・自転車通行者数を平日と休日のそれぞれ複数日測定し（12時間）、平均値を算出する。	4,281人/日	4,440人/日	4,440人/日																									
全体事業費	合計 (A+B+C)	284百万円	A	229百万円	B	0百万円	C	55百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	19.3%																		
交付対象事業																												
A1 基幹事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考													
									H27	H28	H29	H30	H31															
1-A-1	住宅	一般	岩見沢市	直接	岩見沢市	ポルタ地区暮らし・にぎわい再生事業	空きビル再生 延床面積 42,000㎡	岩見沢市						156														
1-A-2	住宅	一般	岩見沢市	間接	民間企業	3・5地区優良建築物等整備事業	賃貸住宅の整備 14戸	岩見沢市						73														
											合計	229																
B 関連社会資本整備事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考													
									H27	H28	H29	H30	H31															
											合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																	
C 効果促進事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考													
									H27	H28	H29	H30	H31															
1-C-1	活動支援	一般	岩見沢市	直接	岩見沢市	子育て支援拠点施設の企画運営事業	季節等に応じたあそびの企画	岩見沢市						7														
1-C-2	活動支援	一般	岩見沢市	直接	岩見沢市	外のあそび場整備事業	外のあそび場の整備	岩見沢市						48														
											合計	55																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																	
1-C-1	1-A-1により整備した子育て支援拠点施設の企画運営を行うとともに、イベントの開催案内などの情報を利用者に発信してリピーターを増やし、施設利用を推進する。																											
1-C-2	1-A-1と合わせ、外のあそび場を整備して屋内型あそび場と連携した利用を行い、第1ポルタビルの施設利用を増進させることで中心市街地の活性化を図る。																											

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 岩見沢市中心市街地の活性化	交付対象	北海道、岩見沢市
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(市街地整備)

計画の名称: 岩見沢市中心市街地の活性化

事業主体名: 岩見沢市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合等	
1)まちづくりの目標が中心市街地活性化基本計画と適合している。	○
2)その他の上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)ハード事業とソフト事業の連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3)計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○